

令和 8 年度大井川焼津藤枝スマート IC 周辺まちづくり事業化検討業務委託
に係る公募型プロポーザルの選定結果について

令和 8 年度大井川焼津藤枝スマート IC 周辺まちづくり事業化検討業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会により、企画提案書等の内容について評価基準に基づき審査した結果、下記のとおり最優秀提案者（優先交渉権者）を選定しましたので公表します。

記

1 委託業務名

令和 8 年度大井川焼津藤枝スマート IC 周辺まちづくり事業化検討業務委託

2 公告日

令和 8 年 4 月 27 日（月）

3 公募期間

令和 8 年 5 月 13 日（水）から令和 8 年 5 月 20 日（水）

4 選定結果

(1) 審査委員：6 人

委員長 都市政策部長
副委員長 都市整備課長
委員 都市計画課長
委員 政策企画課長
委員 農政課長
委員 都市整備課調整監

(2) 審査委員会開催日

令和 8 年 5 月 26 日（火）

(3) 評価基準及び配点

審査項目	内容、評価の視点	配点
① 業務実績	・平成 28 年 4 月 1 日から本公告日までの間に、国又は地方公共団体において、元請として受託し完了した次のいずれかの業務実績(各最大 3 件) インターチェンジ(スマート IC を含む)周辺地域における ①まちづくりのための関係権利者合意形成業務 ②区画整理事業化検討業務 ③業務代行者または事業化検討パートナーの選定に関する業務	15

② 配置技術者の実績	<ul style="list-style-type: none"> 配置技術者が、平成 28 年 4 月 1 日から本公告日までの間に、国又は地方公共団体において、元請として受託し完了した次のいずれかの業務に携わり完了した実績(各最大 3 件) インターチェンジ(スマート IC を含む)周辺地域における <ol style="list-style-type: none"> まちづくりのための関係権利者合意形成業務 区画整理事業化検討業務 業務代行者または事業化検討パートナーの選定に関する業務 	15
③ 業務見積書	<ul style="list-style-type: none"> 事業内容から見た見積額は妥当か。 	10
④ 実施方針	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目的を理解し、地域の実情を把握した方針が示されているか。 本業務の目的や内容を具現化するための考え方が示されているか。 	20
⑤ 実施体制	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の円滑な遂行に必要な知識・経験等を有す配置体制となっているか。 発注者の要望等に迅速・柔軟に対応できる妥当な体制となっているか。 	10
⑥ 現状・課題の把握	<ul style="list-style-type: none"> 検討区域の現状や事業化に向けた課題が示されているか。 	20
⑦ 事業化検討パートナー導入	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関協議や事業者ヒアリングを踏まえた条件設定及び公募内容の考え方が適切に示されているか。 公募手続き(公告、質疑対応、審査方法等)及び事業者選定の進め方について、透明性・公平性を確保した具体的な手法が示されているか。 協定締結に向けたリスク整理や役割分担、事業化に向けた実効性を高めるための工夫が示されているか。 	50
⑧ 関係権利者の合意形成	<ul style="list-style-type: none"> 関係権利者の権利関係や意向の把握方法について、具体的かつ実現性のある手法が示されているか。 説明会や勉強会、ニュースレター等を通じた情報共有及び機運醸成の取組について、効果的な工夫が示されているか。 事業化に向けた合意形成を進めるための段階的な進め方や課題対応の手法が具体的に示されているか。 	30
⑨ 関係機関協議資料の作成	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画、農業調整、河川、公安等の関係機関協議を見据えた課題整理及び協議方針が適切に示されているか。 協議資料の作成にあたり、優先順位や作成手順、効率的な進め方について具体的な考え方が示されているか。 静岡県内での協議実績や地域特性を踏まえ、実現性の高い協議対応の工夫が示されているか。 	30
⑩ 事業計画素案の作成	<ul style="list-style-type: none"> 土地利用計画、基本設計、事業費及び収支計画の検討手法について、合意形成や協議状況を踏まえた段階的な進め方が示されているか。 概略設計や事業計画検討における技術的検討方法(需要想定、配置計画、事業費算定等)が具体的かつ妥当であるか。 事業実現に向けた課題整理及びその解決方策、並びに意向調査に資する資料への反映方法が適切に示されているか。 	50
⑪ 準備組合運営支援	<ul style="list-style-type: none"> 総会・役員会・説明会等の運営支援について、円滑な合意形成に資する具体的な支援手法が示されているか。 事業化検討パートナーとの連携体制や調整方法について、実効性のある体制構築の考え方が示されているか。 ニュースレター作成や情報発信、会議録作成等を通じた情報共有・透明性確保の工夫が示されているか。 	30

⑫ 業務工程	<ul style="list-style-type: none"> ・本業務の各検討項目（パートナー導入、合意形成、関係機関協議、事業計画素案作成等）を踏まえた一体的かつ現実的な工程となっているか。 ・合意形成や関係機関協議の進捗に応じた柔軟な工程管理やリスク対応の考え方が示されているか。 ・効率的な業務遂行に向けた工程上の重要ポイントや留意点が具体的に示されているか。 	20
合計		300

(4) 評価結果（総合得点：300点満点）

最優秀提案者（優先交渉権者）

A者：日本都市技術株式会社静岡事務所（227.8点）

5 最優秀提案者（優先交渉権者）選定

審査委員会による審査の結果、A者：日本都市技術株式会社静岡事務所を最優秀提案者（優先交渉権者）に選定した。